

目で見るこころの健康展

1階 展示室・小ホール等 15時40分まで

目で見るこころの健康展

両盤地域の障がい者福祉施設等からの作品展示及び販売、地域の関係機関・団体の活動紹介などを展示しています。両盤地域の活動をどうぞご覧ください。

＜場 所＞ 展示室、小ホール 等、

＜展示販売参加施設・機関・団体のご紹介＞

参加団体名	住所、電話	販売物品、展示作品など
ワークジョイかわさき	一関市川崎町薄衣字高成3、 TEL：0191-43-3815	販売：パン、クッキー、シフォンケーキ
菜の花工房	一関市青葉二丁目1-37、 TEL：0191-26-0977	販売：パウンドケーキ、焼き菓子
障がい者福祉サービス事業所産産館	一関市大栗町大字宇南田 90-1 TEL：0191-72-2015	販売：菓子パン、ケーキ、乾麺、珈琲（粉）、コーヒー（ドリンク）、 展示：絵、習字、クラフト工作
社会福祉法人幸得会、 多機能型事業所 たけとんぼ	平泉町平泉字橋渡 49-2、 TEL：0191-34-1220	販売：対面ホットコーヒー、 粉珈琲（200g、100g）、ドリップコーヒー
工房てんと虫	一関市川崎町薄衣字殿前 97、 TEL：0191-43-4733	販売：レターセット、一筆せん、染め手ぬぐい、マグネット、他多数、 展示：絵画（水彩、パステル画等）
地域活動支援センター一関 （ほのぼのステーション）	一関市大町 3-48、 TEL：0191-26-5472	展示：絵、習字、制作物、パンフレット
地域活動支援センターだいとう	一関市大栗町大栗字青南田 91、 TEL：0191-48-4844	販売：手芸品（バッグ、ポーチ等）、 展示：手芸、ぬり絵
精神保健福祉ボランティア、 あおぞら会	一関市網谷町 3-21、 TEL：0191-31-6565	展示：活動紹介
傾聴ボランティアともしび	一関市秋枝字川崎 107-2、 TEL：0191-24-2567	展示：活動紹介、 傾聴ブース
傾聴ボランティアeはあとの会、 （平泉町）	平泉町平泉字志羅山 45-2、 （平泉町保健センター）、 TEL：0191-46-5571	展示：活動紹介
菜の花の会	一関市青葉二丁目1-37、 TEL：0191-23-6241	展示：活動紹介、手芸





AA一関グループ	一関市田村町6-21, TEL: 090-3754-9883	展示: ポスター掲示、チラシ配布
----------	-----------------------------------	------------------

7.

参加団体名	住所等	販売物品、展示作品など
岩手県立南光病院	一関市狐禅寺字大平17番地 TEL: 0191-23-3655	展示: 貼り絵、ぬり絵、習字、プラ板、羊糺工等
南光病院家族会	一関市狐禅寺字大平17番地 TEL: 0191-23-3655	展示: 活動紹介
一関市ふれあい会・地域ケア、 (一関・花巻・千歳・室根・大東・東山・ケアすみれの会)	一関市山目字前田13-1、 (一関市健康こども部健康づくり課) TEL: 0191-21-2160	展示: 活動紹介、作品(絵、陶芸、手芸、ちぎり絵、パステルアート等)
平泉ふれあい会	平泉町平泉字志羅山45-2、 (平泉町保健センター) TEL: 0191-46-5571	展示: 活動紹介、作品(置物)
アトリエPvotaro、 (堀原太郎さん)	—	販売: ポストカード、キーホルダー、 展示: 活動紹介、絵
菅原 斉さん	—	展示: 絵画
一関工業高等専門学校	一関市秋住字高梨 TEL: 0191-24-4700	認知症予測システム体験コーナー





大 会 登 壇

新型コロナウイルスが長期に移行して、少しずつですが社会全体がコロナ以前の日常に戻りつつあります。

私たちは、コロナ禍において、困難的な日常を経験し、人と人との結びの大切さ、こころのケアの大切さを知りました。ボランティア活動や家族活動、多くの交流の場が中止など地域活動の制限されました。このことは活動を通じて、仲間と共に考え、支え合い、励まし合い、笑い合うことの大切さ及びこころのケアづくりの大切さを再認識することとなりました。

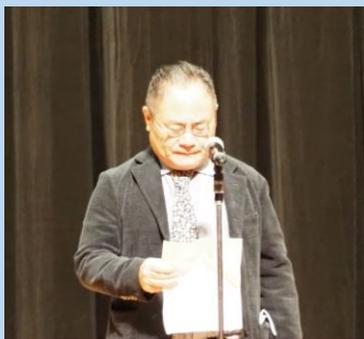
誰かいない人も、私たちの日常生活を取り戻すため、地域活動を通じて、医療、行政、社会福祉など連携をとりながら、医療への情報発信を行い、一人一人の笑顔で過ごすことのできる地域を自治します。

以上のことから、私たちは入会者の方の総意により、次のとおり誓います。

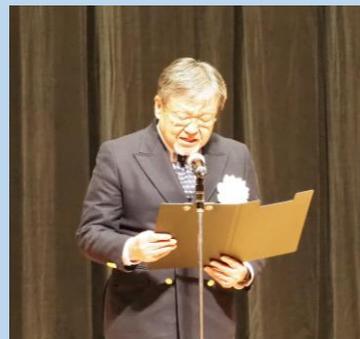
- 一、精神保健福祉に関する正しい知識の普及・啓発に努め、偏見や差別のない、共に助け合い受け合う社会を自治します。
- 一、精神障がい者の社会参加・社会復帰を推進するため、地域で生きるための支援を自治します。
- 一、人と人とのつながりを大切に、それぞれの強みで助け合える地域づくりを自治します。

令和5年11月30日

第49回岩手県精神保健福祉大会



次期開催地あいさつ 都南病院 橋本 誠史様



閉会 第49回副大会長 木村 博史様

参加者・スタッフ・みなさん  
お疲れさまでした。



<春夏秋冬>

第49回岩手県精神保健福祉大会実行委員会

12月1日 岩手日々掲載

## 5人9団体 功労表彰

### 一関で県精神保健福祉大会

第49回岩手県精神保健福祉大会（県精神保健福祉協会、県主催）は30日、一関市大手町の一関文化センターで開かれた。4年ぶりの通常開催で、約300人が心の病への正しい理解促進や、支え合う地域社会の推進を誓った。

一関市の関係者、ボランティアなどの皆さんとの相互理解と絆を大事に、寒い多い大会にした」と述べた。

大会テーマを支え合い、励まし合い、笑い合い、地域でつながる愛顔の輪」とし、同市の県立南光病院の家族会が寸劇を披露し、漫談師が特別講演。来場者は新型コロナウイルスで疲れた心を癒やし、笑顔が広がる日常や地域の大切さを再認識した。

同協会の太田耕太郎会長は「当事者や行政、医療福

功労者の表彰などが行われた第49回岩手県精神保健福祉大会

12月2日 岩手日報掲載

## 精神保健福祉の理解促進へ決意

### 第49回県精神保健福祉大会

第49回岩手県精神保健福祉大会（県精神保健福祉協会、県主催）は30日、一関市大手町の一関文化センターで開かれた。4年ぶりの通常開催で、約300人が心の病への正しい理解促進や、支え合う地域社会の推進を誓った。

同協会の太田耕太郎会長は「当事者や行政、医療福

一関 精神保健福祉大会

一関市大手町の一関文化センターで開かれた。4年ぶりの通常開催で、約300人が心の病への正しい理解促進や、支え合う地域社会の推進を誓った。

同協会の太田耕太郎会長は「当事者や行政、医療福